

久留米市 障害者基幹相談支援センター 令和5年度報告会

令和6年7月8日(月)
久留米市障害者地域生活支援協議会全体会



障害者基幹相談支援センターとは…

委託相談

- 総合的、専門的な相談支援
- 権利擁護、虐待防止の推進

主に当事者・家族を対象

基幹相談

- 相談支援事業所のバックアップ
- サービス等利用計画の推進
- 地域移行・定着の促進
- 地域づくり
- 地域生活支援協議会の運営
- 重層的支援体制整備事業への参加

主に事業者・関係者を対象

平成28年7月から久留米市内4ヶ所に開設しました

御井・合川・小森野・宮の陣・北野・弓削・大城・金島・西国分・東国分
荘島・日吉・襟山・南薫・長門石・京町・烏飼・金丸



委託相談

総合的、専門的な相談支援

- ・ 障害者手帳の取得の方法を教えてください
- ・ 私が使える障害福祉サービスはどんなものがあるの？
- ・ 障害福祉サービスって何があるの？
- ・ 親亡き後の生活が不安

権利擁護、虐待防止の推進

- ・ お金の管理に不安があるけど、何かよい方法はないかな？
- ・ 成年後見制度を利用するにはどうしたらいいの？

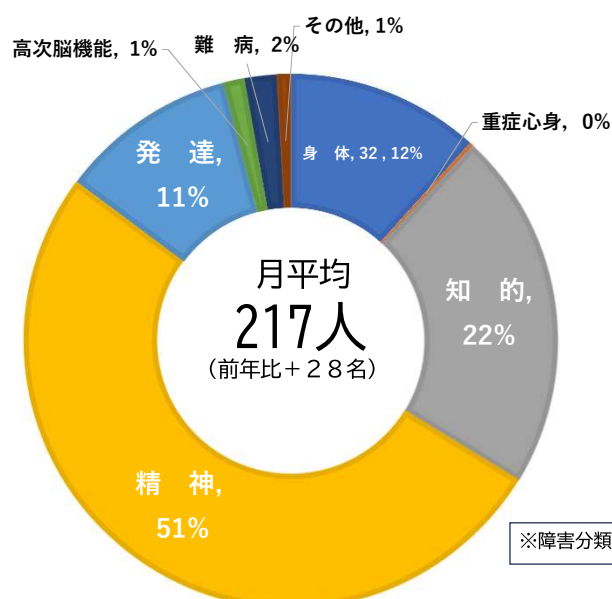
相談件数・相談項目・相談方法 関係機関との連携調整 について



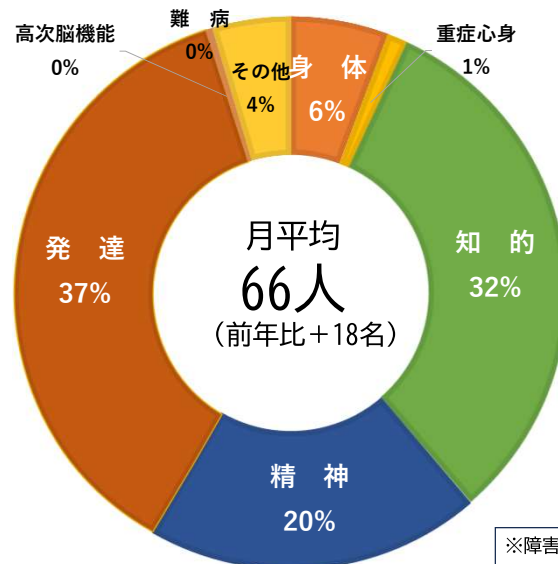
4基幹合計

表内の%表記は全て小数点切り捨てて表示しています

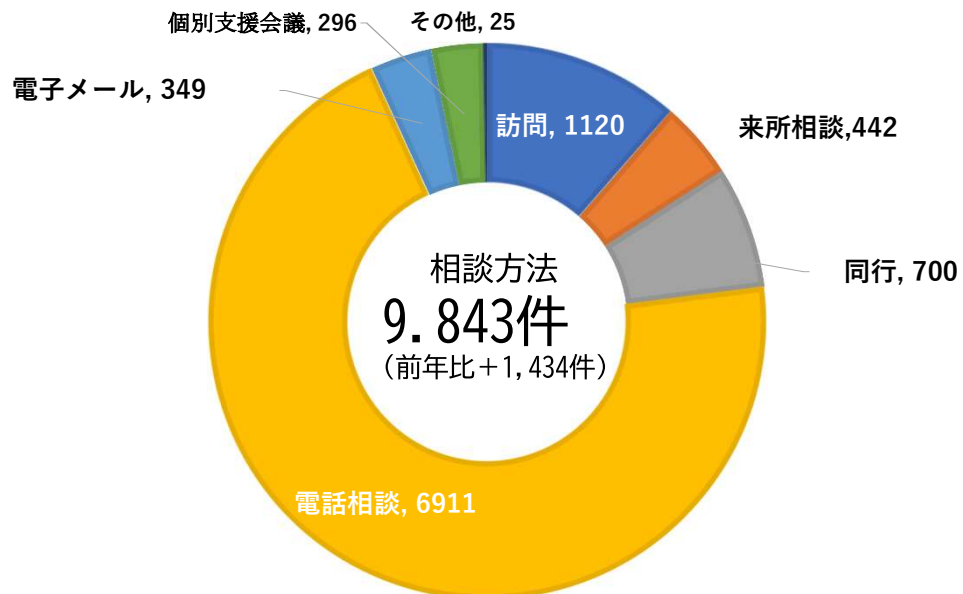
【月平均の実利用者数 障害者】



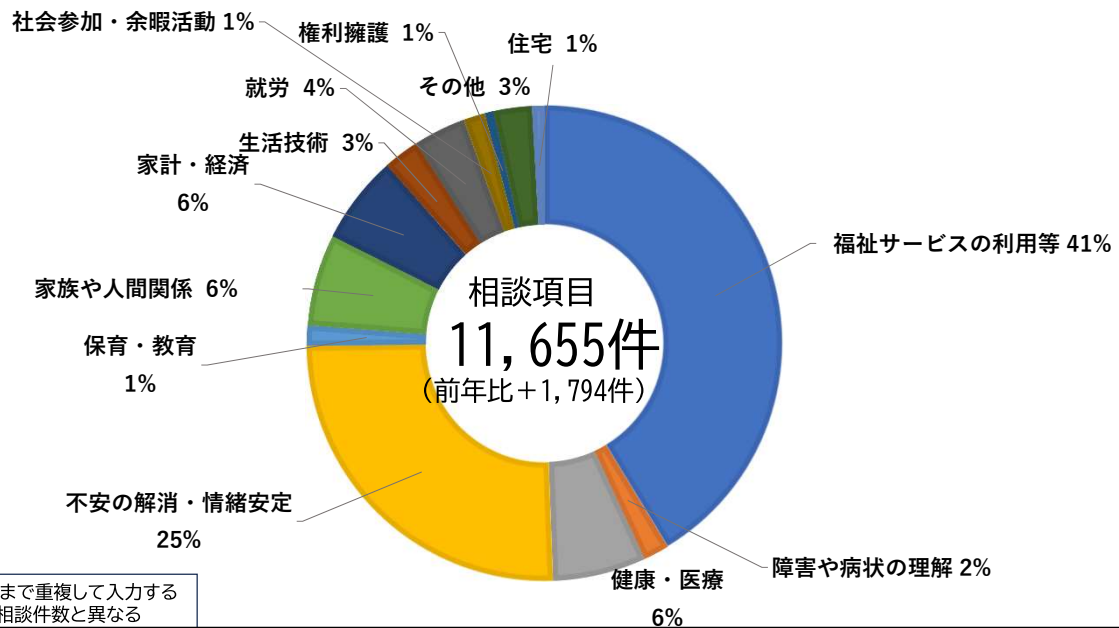
【月平均の実利用者数 障害児】



【相談方法・内訳】



【相談項目別・内訳】



権利擁護、虐待の防止について

～主な関係機関～

◎成年後見対応(25ケース)…医療機関・家庭裁判所・成年後見人・成年後見センター・相談支援事業所・障害者福祉課・包括支援センター 等

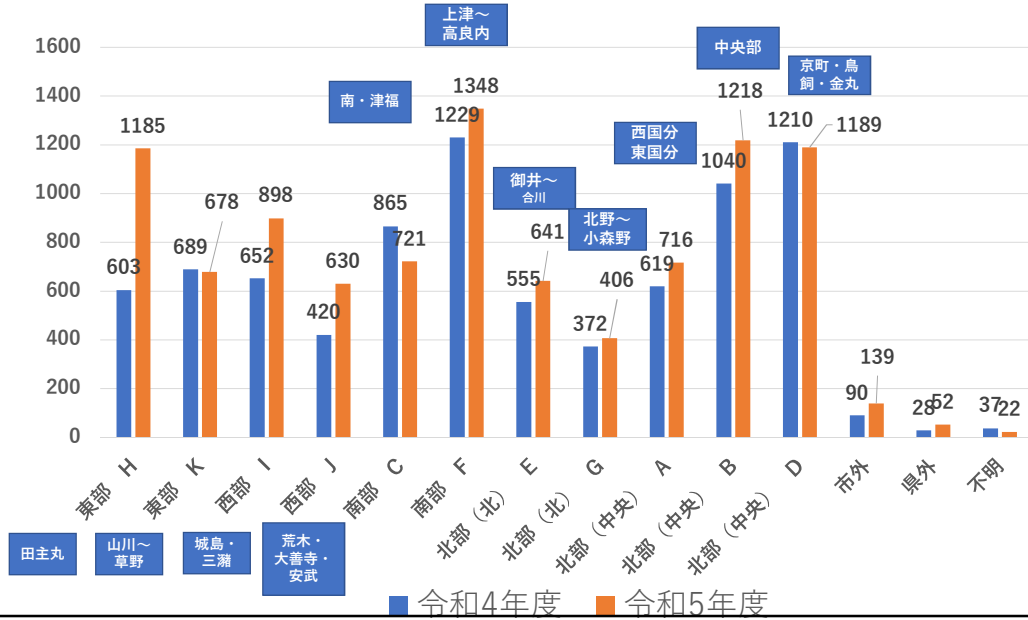
◎虐待事例対応(20ケース)…医療機関・警察・児童相談所・相談支援事業所・障害者福祉課・家庭子ども相談課・施設入所支援事業所 等

◎差別解消対応(2ケース)…地域住民・民生委員・精神科病院 等

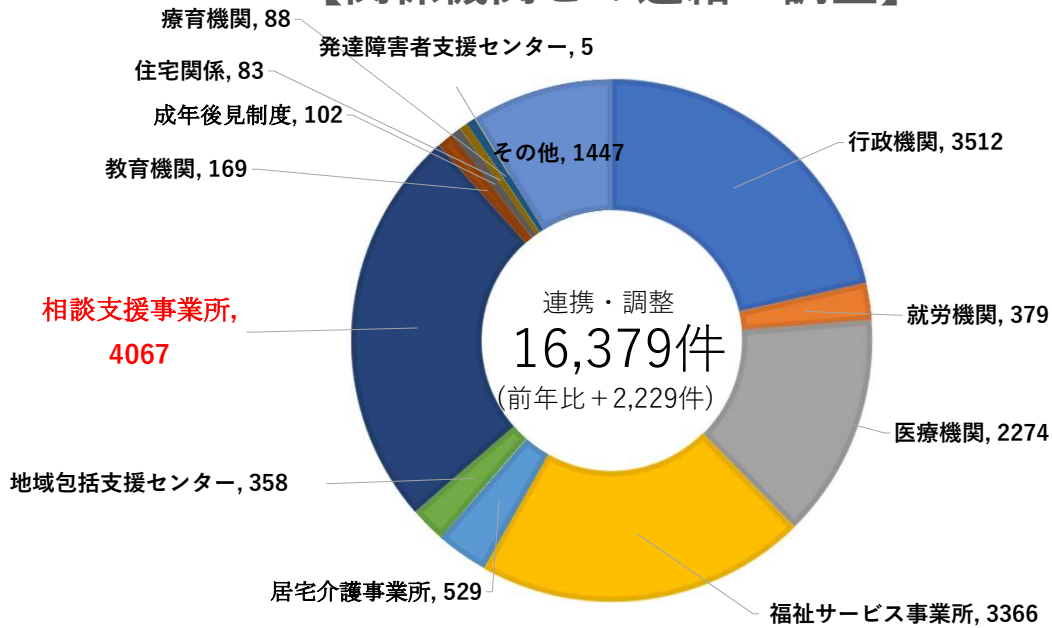
※月ごとの延べケース数を計上

(実ケース数は、成年後見9ケース、虐待関係8ケース、差別解消1ケース)

エリア別



【関係機関との連絡・調整】



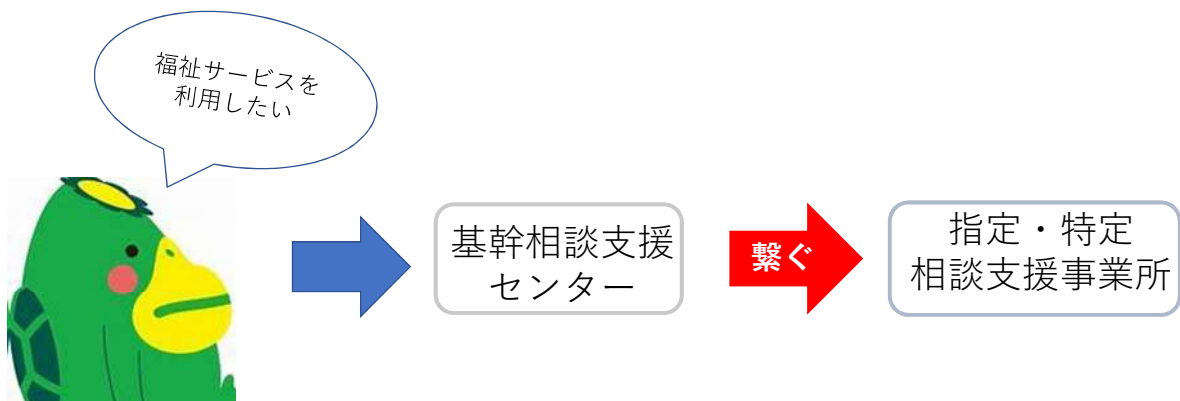
基幹相談

- 相談支援事業所とサービスを利用したい地域の障がいのある方を繋ぐ
→ サービス等利用計画の推進・セルフプランの解消
- 相談支援事業所のバックアップ→困難ケースに介入
- 相談支援専門員のスキル向上を支援 相談ネット・勉強会を企画
- 安心して住みやすい町づくりの実現→研修会・機関紙発行を実施

13

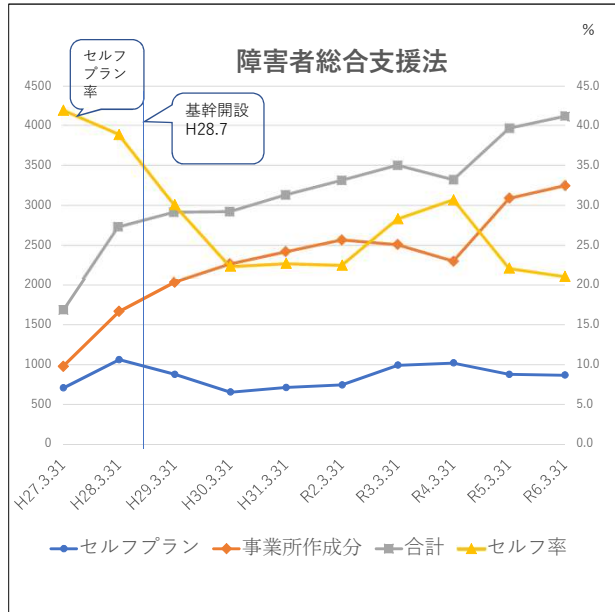
指定・特定相談支援事業所への繋ぎ件数

障害者・・・129件
障害児・・・63件



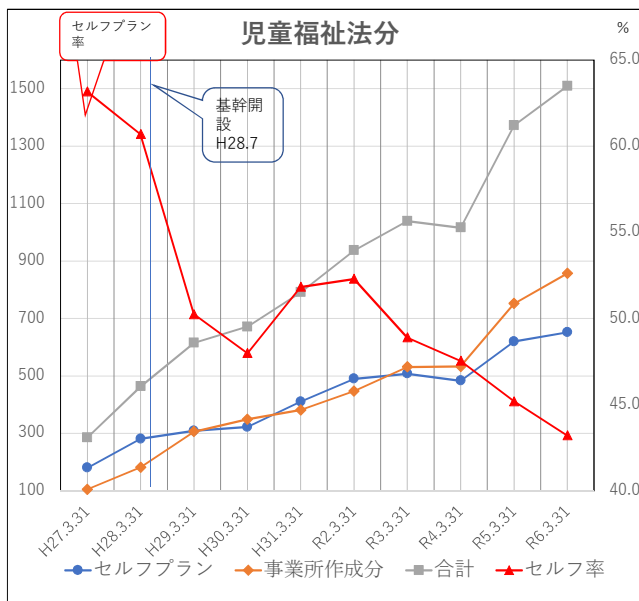
14

サービス等利用計画数とセルフプラン数の推移



障害者総合福祉法分	セルフプラン	事業所作成計画	合計数	セルフ率 (%)
H27.3.31	706	977	1683	41.9
H28.3.31	1062	1667	2729	38.9
H29.3.31	876	2036	2912	30.1
H30.3.31	653	2268	2921	22.4
H31.3.31	711	2420	3131	22.7
R2.3.31	745	2567	3312	22.5
R3.3.31	991	2509	3500	28.3
R4.3.31	1019	2301	3320	30.7
R5.3.31	876	3088	3964	22.1
R6.3.31	867	3,247	4,114	21.1

サービス等利用計画数とセルフプラン数の推移



児童福祉法分	セルフプラン	事業所作成計画	合計数	セルフ率 (%)
H27.3.31	180	105	285	63.2
H28.3.31	281	182	463	60.7
H29.3.31	309	306	615	50.2
H30.3.31	322	349	671	48.0
H31.3.31	410	381	791	51.8
R2.3.31	490	447	937	52.3
R3.3.31	508	531	1039	48.9
R4.3.31	483	533	1016	47.5
R5.3.31	620	752	1372	45.2
R6.3.31	652	857	1,509	43.2

相談支援事業所のバックアップ

～相談支援専門員の方のスキルの向上～

①勉強会・ケース検討会を開催、個別支援会議への出席等

②困難ケースへの介入…世帯支援が必要なケース等

相談支援事業所との連携・調整…4,067件

③くるめ相談ネットの開催

17

くるめ相談ネット(相談支援事業所連絡会)について…

- ・市内36か所と久留米市民の計画を立てている市外の相談支援事業所の相談支援専門員が集まって研修や情報共有を行う場の提供
- ・事務局(企画立案を行う):基幹センター、主任相談支援専門員、機能強化加算事業所の中から編成。(今年度より変更)
- ・専門分野を超えて連携するため、関係機関の講師を招き、グループワーク等を通して学びを深めている
- ・集合開催6回(平均参加者:58.7名 ※前年度比7名増)



重層的支援体制整備事業への参加（月1回） ～縦割りではなく、横串を通す取り組み～

相談につながらないケース、地域で孤立してどこにもつながらないケース等へのアプローチ、地域作り

- 長寿支援課、地域包括支援センター（高齢者関係）
- 障害者福祉課、障害者基幹相談支援センター（障害関係）
- 生活支援第2課、生活自立支援センター（生活困窮関係）
- こども子育てサポートセンター（子ども関係）
- 保健予防課（久留米市保健所）
- 地域福祉課（地域づくり関係）
- 社協（多機関協働事業、アウトリーチ事業）
- わたしと僕の夢：（社会）参加支援事業



安心して住みやすい地域づくりの実現に向けて

○研修会「強度行動障害支援者養成研修～基礎・実践研修～」
「不登校フォーラム ゲームと、居場所と、不登校」

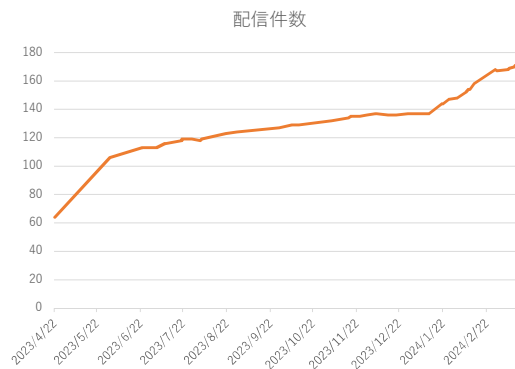
○公式ホームページの刷新を行い、協議会の活動内容や
インフォーマルで活躍されている団体、親の会との
繋がりなど市民、事業者に向けた情報発信を行った

○市民や事業所に向けた研修などの情報発信を
公式HP、LINEにて行っている



基幹センター公式LINEを立ち上げました。

公式line登録者数



- 現在の基幹公式LINE登録者数は215名。うち61%が女性であることがわかっている。
- 基幹が行う研修だけではなく、障害者支援の研修やインフォーマル団体のイベントなどの告知など随時発信を行っている。
- 登録者数をいかに増やしていくかがこれからの課題

基幹相談支援センターが今年度取り組むこと 及び 考察

今年度の取り組み

「誰もが支えあいながら安心して住みやすい地域づくりを継続していく」

- ① 分科会の交流により課題の共有化、共に取り組める体制構築を目指す
- ② 関係機関や地域への情報発信力の向上・連携強化
 - ・広報のデジタル化の促進・強化 防災対策会議や重層的支援会議等への参画
- ③ 指定・特定相談支援事業所のバックアップを継続する
 - ～相談支援専門員の方と互いに学び、相談し合える関係づくり～
 - ・災害発生時の対応について・拠点整備の進捗状況の共有化

ご清聴ありがとうございました

